

寒い日が続くなかで ほっと心が温まるお雛様

昨日は東京でも雪が 20cm 以上積もり大変なことになっていますが、道南の函館でも連日寒さが厳しいです。30 年以上前なら雪も少なく、外気温もマイナス 10 度を下回ることは一冬に数度あるかないかでしたが、近年 1 月～2 月の寒さが厳しくなっている気がします。今年 は 1 月でマイナス 10 度を下回った日が 8 日間で、最低が 1 月 13 日の -14.4°C でした。2 月は 1～9 日迄ですが、すでに 4 日間下回っています。一方で日中暖かくなり、夜になって冷え込むと本当に大変で、歩道も車道も至る所がアイスバーンになり、防寒靴を履いていても歩くのが困難になります。今年 は冬も朝に月間 200km 以上走ろうと決意し、新しい冬用のランニングシューズを購入し、順調に走っていました。ところが 2 月 3 日（月）早朝、気をつけてゆっくりゆっくり走っていたのですが、テカテカのアイスバーンの道で思いっきり転び、側頭部と左肩を打撲しました。肩の痛みはまだ続いています。が、だいぶ回復してきました。アイスバーンの道は、本当になめてはいけませんね。今は遺愛への登下校は、金属のスパイク付きのスノーシューズをはいて歩いています。登校中滑って転んでケガをした生徒もいます。くれぐれも気をつけてほしいと願います。



ところで、遺愛のホールには、今年も P T A 母の会のお母様の手により、お雛様が飾られました。遺愛にお雛様が登場すると春の到来を実感し、ほっと心が温まる感じがしてきます。どうもありがとうございました。

2014 年 2 月 10 日（月）